

事業番号	15 02 02	事業改善シート(28年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検	
事業名	教員志願者採用選考費				担当課	部局	教育委員会事務局		
						課・局・室	義務教育課		
						E-mail	gimukyo@pref.nagano.lg.jp		
						実施期間	S26 ~		
総合5か年計画	プロジェクト								
	施策の総合的展開								
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針								
	施策展開								

1 事業の概要

目指す姿	長野県公立学校教員としての適性、資質を有する優れた人材を採用する。		
現状(予算編成時)	人物の多面的かつ客観的な評価を行うために、二次選考試験において民間人面接官を起用し、教員としての適性や一般社会人としての資質を適切に見極めるよう努めている。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(内部管理)	【左記の説明、根拠法令等】 長野県公立学校教員採用選考要項に基づいた採用選考の実施	
	県民との協働による実施: 実施中		

成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)				
	教員としての適性、資質を有する優れた人材を採用する。				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H28事業実績		
			H28 (当初) (決算) H29 (当初)		
教員採用試験の実施	直接	民間面接官を採用するなど、多面的・客観的な評価を行い、優れた人材の確保に努める。			
		4,074	4,074	4,881	
		合計	4,074	4,074	4,881

事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況					
	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28		H29 目標
	当初予算	4,215	4,074	4,881				目標	成果	
	補正予算									
	合計(A)	4,215	4,074	4,881						
	一般財源	4,215	4,074	4,881						
	県債									
	国庫支出金									
	その他	0	0	0						
	決算額(B)	4,215	4,074							
概算職員数(人)	2.00	2.00	2.00							
概算人件費(C)	16,552	15,828	15,828							
概算事業費(B(A)+C)	20,767	19,902	20,709							

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> 1,838名(前年度1,882名)の志願者に対して選考を行い、317名(前年度341名)を採用した。二次選考では面接を重視しているが、民間人面接官を多数起用したことが、適切な人材確保に役立った。なお、31.5%に当たる100名を社会人枠(内訳:教職枠91名、民間枠9名)で採用し、講師経験や民間企業等での豊富な社会経験を生かし、教職に取組んでいる。 民間企業関係者、市町村教育委員会関係者など計90余名の民間人を含む面接官により、幅広い視点を持って、受験者の意欲、判断力、創造性、人間的魅力、専門性について個人面接を実施し、優れた人材の確保に努めた。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 平成29年度実施の採用選考では、非違行為の根絶に向けた選考にするために、「集団面接」や「個人面接」において、心理学等の専門的見も踏まえ、教員としての適性や資質を見極める面接を行う。また、個人面接で探究的な学びを志向した模擬授業を実施するほか、小学校教員選考では、英語の筆記試験や実技を導入するなど、新しい教育課題への対応をより充実させていくための人材の確保に努める。
--------------------	--